



学校だより

# 絆の草中

草野中学校 令和5年度第9号  
令和5年7月7日  
文責：校長 西田 英実

## 県中体連 陸上競技 晴れ舞台で躍動しました

7月4日(火)から6日(木)まで、県中体連の陸上競技大会が開かれ、本校から7名の生徒が出場しました。帰校後、待ち受けた教職員に対し、代表生徒から「今、自分達もっている力を思い切り発揮することができました」との挨拶がありました。自己ベストに迫ったり、予選から準決、決勝と勝ち上がったり、とそれぞれが力を発揮しました。

県大会という晴れ舞台まで進めたこと、思う存分力を尽くしたこと、達成感や悔しさなど、様々な思いを、今後の学校生活や競技に向けてほしいと思います。



県大会入賞者 ○ 共通男子110mハードル 県大会8位入賞 おめでとうございます

## 何を食えばよいのかな？

7月3日(月)1年生家庭科の時間に「食に関する指導」を行いました。今回は、四倉学校給食共同調理場から2名の栄養士さんをお招きし、食の専門家の立場から、中学生に必要な栄養をどのようにして食事で摂ればよいか、学びました。給食には5大栄養素、6つの食品群すべてが含まれています。これだけで1日の必要摂取量に達するわけではありませんが、バランスよく食事を摂るときの目安、手本になります。生徒も思わず注目していました。



## ==社会人に学ぶシリーズ== 「栄養士、管理栄養士、栄養教諭」編

草野中学校では、今年度もキャリア教育に力を入れています。その一環として、学校へいらっしゃった方々から、その仕事をめざした理由や仕事のやりがい、生きがいについて学ばせていただいております。今回は、1年生の食の指導をいただいた栄養士のお二人からお話を伺いました。

Q この仕事についたきっかけは何ですか？

A 小さい頃から作ったり食べたりするのが好きで、食に関わる仕事をしたいと考えていました。病院などの実習で、健康をくずし、食べたいものが食べられず、食事で苦勞している人を多くみしてきました。そこで、小中学生の若いうちから自分の健康と食事に興味をもち、「食べる力」を身に付けてほしいと思い、学校給食の仕事を選びました。(栄養教諭 古川さん)

Q この仕事をしていてのやりがい、良かった、と思うのはどんなときですか？

A 苦勞して作った給食を「おいしかった!」「また〇〇を食べたいです」と言ってもらえた時や、食事や栄養に興味をもってもらったな、と実感したときです。(お二人とも)

Q 草中生に一言お願いします。

A 食べることは一生続くことです。草野中の皆さんは何を食えば良いか知識としてはよく分かっているようです。あとは、実際に、バランス良く栄養をとる「実践力」を身に付けていってください。食事は、楽しくおいしく食べてほしいな、と思います。(栄養技師 金成さん)

**感想** 毎日、私達のおいしい給食を考え、作ってくださっているのは、四倉学校給食共同調理場の皆さんです。栄養士さんは、栄養のバランスやおいしさ、予算などを総合的に考えて、メニューを考案し、実際に調理にも携わっています。管理栄養士や栄養教諭の資格をお持ちの方もいます。

食の指導の日も、午前中は暑い日で、汗びっしょりになって調理をしてきたとのことでした。大変さはあると言いながら、その目は輝いていて、楽しそうに仕事をしている様子が伝わってきました。インタビューへのご協力、ありがとうございました。

## <来週の予定>

日	曜	おもな行事
10	月	実力テスト1・2・3年
11	火	防災教育2年(豊間)
12	水	高校説明会2・3年、 防災教育1年(双葉)、午前中短縮
13	木	いわき北地区中学生弁論大会、学校司書出役
14	金	性教育講座3年、学校司書出役、ICT出役

## <さ来週の予定>

日	曜	おもな行事
17	月	海の日
18	火	SC出役
19	水	
20	木	終業式、学校司書出役
21	金	夏季休業~8/24(木)

夏の交通事故防止  
県民総ぐるみ運動  
7月16日(日)~25日(火)